

大津赤十字病院（滋賀県）

病床数

824 床

病院の特徴

当院は26診療科による一般診療、各科がん診療、がん化学療法、血液がんに対する無菌室療法並びに自己・同種造血幹細胞移植などの治療に積極的に取り組み、“地域がん診療連携拠点病院”としての役割を担うと共に救急医療についても、ICU・CCU を運用して救命救急センターを中心に日夜努力し、小児救急医療に対しては小児科医の常時当直体制を確立し大津市医師会と連携して大津地域小児急病診療室を設け拠点病院として対応しています。さらに、NICU・MFICU による総合周産期母子医療センターを開設し積極的に取り組んでおります。

また、地域医療支援病院として地域連携を重視し、医療機器の共同利用、地域医療従事者への研修など地域中核病院として急性期医療の充実を目指しています。

なお、基幹災害医療センターとして災害時用の医療品・資機材の医療救護セットを備蓄し、災害時には滋賀県の中心病院として機能をします。他府県の災害時には、当院よりD-MAT 隊や救護班を現地に派遣します。

- ・救命救急センター
- ・総合周産期母子医療センター
- ・地域医療支援病院
- ・がん診療連携拠点病院
- ・滋賀県がん診療広域中核拠点病院
- ・滋賀県肝臓疾患診療連携拠点病院
- ・日本医療機能評価機構認定病院(Ver5.0)
- ・基幹災害医療センター

医師数

181 名(2011 年 3 月 1 日現在)

初期研修医定員 1年次

単独型 8 名(2010 年実績)/たすきがけ 2 名(2010 年実績)

” 2年次

単独型 10 名(2010 年実績)/たすきがけ 2 名(2010 年実績)

処遇

身分: 研修医師(常勤嘱託医師・1年毎の契約更新方式)

給与: 1年次30万円、2年次33万円

通勤手当、当直手当、時間外手当(所属長の命令によるもの)を別途支給

賞与: 年2回各10万円

保険: 健康保険・厚生年金・雇用保険・労働保険等に参加

宿舎: 単身用あり

健康管理: 年2回健康診断を実施

医師賠償責任保険: 加入

研修プログラムの特徴

当院のプログラムは、厚生労働省の基本指針に基づき、研修医が修得すべき目標を履修出来るようにプログラム・カリキュラムを組み、又、救命救急センターを運営している特性により、救急医療について重点をおいた研修を行い、プライマリ・ケアとしての救急、麻酔を重点的に十分研修が行えるように時間を確保している。更に、小児科にも重点を置いている。研修2年次に選択期間を設定し、目標修得の為弾力的な運営を行えるように各診療部との調整を行う。

研修医は2年間の臨床研修修了後に各診療科にて後期研修を受けることができ、専門医等の資格を取ることが可能である。

指導医から学生さんへのメッセージ

大津赤十字病院は滋賀県大津市(人口 33 万)の中心部に位置する中核病院です。外来患者数は1日 1,700 人、病床数 824 床、急性期を中心に地域が必要とするさまざまな方々のニーズに応えています。特に救急に関しては平成 19 年 3 月に新救命救急センターを開設し、第1次から第3次救急に対応し、救急受診者は32,079人(1日平均 87 人)救急車台数6,000台(1日平均18台)であり、症例数は多く多彩です。また、当院のプログラムは麻酔科と救急部を別々に3ヶ月ローテーションでき、それぞれ十分に研修が行えるようになっています。同じく小児科研修にも重点を置いております。

また「初めに病人ありき」であって、「初めに医師ありき」でもなければ「初めに医学ありき」でもないはずであり、社会人としての自覚をもって、責任ある行動がとれる人材を育てたいと思います。

研修スケジュール(年間)

(例) 研修医 1 年次【標準コース】【小児科・産婦人科コース】共通

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
	内科						外科			救急		

(例) 研修医 2 年次【標準コース】

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
	麻酔			選択		地域	選択	精神	産婦	小児		

(例) 研修医 2 年次【小児科・産婦人科コース】

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
	小児		地域	精神	産婦	選択(産婦人科or小児科)						

研修医からのコメント



- ・特に救急が充実していたので、有意義な実習ができました。救急部志望なら、ぜひ。
- ・次第に担当患者数も増え、自分でできる仕事が多くなって充実感を覚えると同時に忙しくなっていく一つの仕事が多くなるかもしれません。初心を忘れずに頑張ってください。